

ご あ ん な い

①「Heartful Network」 りんくノート

成長過程の
記録に！！
A5版サイズ
で登場！！

②「サポートブックなら」

今の自分を
知ってもら
うには！！

「私たちの個性や特徴、どうしたら伝わるのかなあ～」
「早くから適切な支援を受けたい！！」
「成長して支援を受ける場所が変わるたびに、また
同じことをいわなきゃいけない」
「もっとみんなに知ってもらいたい」



☆☆そんな声に応えたい！！！！☆☆

『Heartful Network りんくノート』・『サポートブックなら』は、発達に遅れがみられる子どもや発達障がいなど様々な課題や困難さを感じておられる方々やそのご家族が、いつでも誰からでも同じ支援を受けることができ、社会生活がより良くなること、社会参加へのバリアフリーを願って作成されました。

○ 目的とメリット ○

「親の願いや希望・本人の願いや希望」を伝えるものです。成長するとともに関わる支援機関（学校や療育教室など）が変わっても同じ説明を繰り返すことが減り、また伝え忘れも防ぐことができます。

文書にすることで、支援機関や学校との情報伝達・連携をスムーズにします。情報が整理されていることで緊急時や困ったときにも迅速な対応ができます。

成長していく姿を文書化することで、課題も整理され安心して子育てができます。





2種類あるのはどうして??



『Heartful Network りんくノート』(A5版サイズ)は「成長の過程」を記録しておくものです。支援を受けている学校(園)や施設、病院などで担当の先生や支援者の方々に読んでもらいます。本人の個性や特徴を理解してもらう手助けをしてくれます。支援機関が変わる、担当が変わる、などの場合にご利用下さい。

『サポートブックなら』(ハガキサイズ)は本人の「今の状態」を伝えるためのものです。お出かけや少し施設で過ごすなどの場面で支援してくれる方々に読んでもらうと役に立つと思います。持ち運びが便利のようにハガキサイズにしてあります。

どのように使うの??だれが作るの??基本的な使い方

ご本人またはご家族の方が必要事項・内容・意思を記入して管理します。教育、福祉などの支援サービスを受けるときに提示できるように整理しておきます。全てのページを記入する必要はありません、必要と思われる部分から記入してください。

みなさんの支援をスムーズにする為に作り出された非常に便利なものですが、一歩間違えると個人情報が出るといった危険性もあります。情報の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。



下記の機関で配布中!!



(無くなり次第、配布を終了します)

... 市外局番 (0 7 4 4) ...

橿原市保健福祉センター	
障がい福祉課	TEL 20 - 0015
子育て支援課	TEL 22 - 8984
健康増進課	TEL 22 - 8331
障がい者生活支援センター	TEL 22 - 8184

橿原市役所...1階総合案内(TEL 22 - 4001)
かしはら万葉ホール...学校教育課(TEL 29 - 5912) ...市立図書館(TEL 29 - 2121)
心身障がい児訓練施設「かしの木園」(TEL 27 - 8585)

様式はホームページからのダウンロードもできます

橿原市役所のホームページ <http://www.city.kashihara.nara.jp/> から、橿原市役所トップページ カテゴリの中の障がい者支援に進んで下さい。

Heartful Network りんくノート・サポートブックならをクリック
必要なページを印刷して利用してください。

(ホームページからダウンロードする場合)

『Heartful Network りんくノート』の印刷はA5版(20穴)の無地用紙にプリンターで印刷、A5版バインダーを購入して綴じると便利です。用紙とバインダーは少し大きな文具店などで販売しています。

『サポートブックなら』の印刷はA5用紙にプリンターで印刷、中央の...線で山折りするとハガキサイズになります。市販のハガキホルダー(文具店やカメラ店などで販売しています)を購入して綴じると便利です。